

もてぎロードレース選手権 第2戦 ブリーフィング資料

【1】 走行時の注意について

- 1) 脊椎/胸部プロテクターは、レギュレーションに合致した物を使用して下さい。
- 2) 30歳以下50歳以上のライダーはエアバックの着用が義務です。
- 3) スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行して下さい。また、各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行する時は、お互いに注意して追突等がないように走行して下さい。
- 4) ピットレーンは60km/h以下で走行して下さい。
- 5) 予選時間は20分間です。
- 6) 転倒および車両トラブル等で停止した場合、ガードレール後ろの安全な場所に移動するまでは、ヘルメットを脱がないようにして下さい。

【2】 フラッグ・シグナルの運用について

- 1) ライトパネルが各ポストに設置されています。
フラッグ（旗表示）の補助表示として使用されます。
もてぎロードレースでは「黄旗1本」「黄旗2本の振動表示」「緑旗」「赤旗」「赤ストライプ付黄旗」、「赤い斜め十字の入った白旗」が主に使用されます。
- 2) 各走行の1周目はポスト位置確認のため、全ポストで「緑旗」を振動表示します。
チェッカーフラッグはメインフラッグ台から提示されます。
※メインフラッグ台下のピットウォールからも提示。
- 3) チェッカー旗提示後の黄色旗運用について
走行終了時のチェッカー旗提示後、コントロールラインを最初に通過したライダーに合わせて、各ポストで黄旗の1本静止が提示されます。
チェッカー後の黄旗提示目的は、走行の終了時にチェッカー旗の見落としによるダブルチェッカー防止の為、チェッカーを受けたライダーに対して各ポストでサービスフラッグとして「黄旗の静止提示」を行います。但し、走行終了直後の複数台による団子状態の場合は、黄旗の静止提示は状況を見て運用を行います。
- 4) インフォメーションパネルについて
「RIDE THROUGH ペナルティー」「PIT STOP ペナルティー」「ブラックフラッグ」「オレンジボール」がゼッケン番号とともに表示されます。
※メインフラッグ台でも同内容が提示されます。
※オレンジボールとブラックフラッグはライトパネルにも表示されます。

【3】 決勝スタート進行について

- 1) 詳細は、別紙のスタート進行表を参照して下さい。
ウォームアップラップ開始3分前になりましたらメカニック2名以外はグリッド上より退去。
- 2) レッドライトが点灯してから消灯するまでの間に前進したら JumpStart と判定します。
(一旦前進してから止まっても有利不利に関わらず JumpStart と判定します。)
※周囲の選手につられて飛び出さないように注意して下さい。
- 3) JumpStart のペナルティーは、ライドスルーペナルティーとします。
ライドスルーペナルティーについては、『RIDE THROUGH』の文字の下にゼッケン番号を記した一体型の黄色のボードがメインフラッグ台と5コーナー手前右側の4.6番ポストから提示されます。
当該ライダーは、ピットレーンに入り速度制限を遵守し、途中で停止する事なくコースインして下さい。

【4】 NEO STANDARD 宛

- 1) 予選走行時も必ず腕章を右腕に着けて走行して下さい。
- 2) 決勝スタート時に走行するライダーは、予め赤色の腕章を着けてサイティングラップへ出走して下さい。
- 3) 2名登録しているチームは2番目に走るライダーが黄色の腕章を着けて走行して下さい。
1名登録のチームは決勝レース中にピット作業エリアにて、黄色の腕章に付け替えて下さい。
- 4) 参加受付を完了したライダーもしくはピットクルーのみ補助を行うことができます。
- 5) 安全のため、ライダー交替、または、腕章を付け替える際には、必ずエンジンを停止させて下さい。

ライダーズブリーフィング補足資料

① ピットレーン制限速度 計測開始ライン (資料1-4項)



③ インフォメーションパネル表示内容(資料2-4項)



② ライトパネル設置箇所(資料2-1項)



